

科目名		担当者氏名	授業形式	単位	開講時期
精神保健		橋本 多恵	講義	2	後期
必修・選択	卒業要件				
	資格要件	保育士資格必修 保健児童ソーシャルワーカー資格必修			
学習目標	子どもの心身の発達と健康の様相、心の健康上問題となる現象や症状および改善するための対策を学び、基礎的知識を身につけ、家庭や地域における精神保健活動の重要性について理解することを目標とする。				
授 業 計 画					
回	項 目	授 業 内 容			
1	精神保健とはなにか	精神保健の意義と目的を理解する。			
2	ライフサイクルと精神保健 (1)	乳児期の発達と精神保健との関係について理解する。			
3	ライフサイクルと精神保健 (2)	幼児期の発達と精神保健との関係について理解する。			
4	ライフサイクルと精神保健 (3)	児童期の発達と精神保健との関係について理解する。			
5	ライフサイクルと精神保健 (4)	青年期の発達と精神保健との関係について理解する。			
6	心の健康と障害 (1)	問題行動とその対応について学ぶ。			
7	心の健康と障害 (2)	習癖異常とその対応について学ぶ。			
8	心の健康と障害 (3)	虐待とその対応について学ぶ。			
9	事例検討	心の健康と障害に関する事例を検討し、深く理解する。			
10	子どもの発達障害 (1)	発達障害の特徴について学ぶ。			
11	子どもの発達障害 (2)	発達障害に関する対応について学ぶ。			
12	事例検討	発達障害に関する事例を検討し、深く理解する。			
13	生活環境と精神保健 (1)	家庭における精神保健とその活動について理解する。			
14	生活環境と精神保健 (2)	地域における精神保健とその活動について理解する。			
15	精神保健の課題	精神保健の課題を確認し、精神保健活動のあり方について考察する。			
参 考 書	松橋有子・高野 陽編著「精神保健」北大路書房 2009 徳田克己・田熊 立・水野智美編著「気になる子どもの保育ガイドブック—はじめて発達障害のある子どもを担当する保育者のために」福村出版 2010				
学習上の注意 (自己学習、学外学習など)	得られた知識と実際場面とを照らし合わせて受講すること。				
評価の方法と時期	定期試験の筆記試験および出席状況・レポート内容から総合的に評価する。				